

シカと共生できる里山を考えるVIII

「山の恵み、シカ肉を食べて森を守ろう!」

三田市周辺の里山ではイノシシ、シカが増えた結果、農作物害獣災害が拡大しています。その対策として電柵、ネットが張りめぐらされ里地の景観が損なわれています。今回、イノシシの生態を勉強し里山の恵みである「シカ肉・シシ肉」を美味しく食べて、農作物被害がなくシカと共生できる里山を考えます。

<日 時> 2016年2月21日(日)

10:00~14:00(受付9:30~)

<会 場> 有馬富士共生センター(有馬富士公園休養ゾーン内)

定 員: 20人(小学生以下の方は保護者同伴)

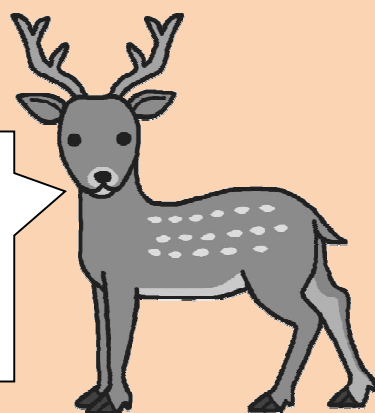
参加費: 1人につき1000円

持ち物など: メモ用紙

雨天時: 雨天であっても実施

事前申込: 必要

兵庫県森林動物研究センターの畑先生をお迎えし、「害獣」に関する講演を予定しております。



- 申込方法: ハガキかファックス、eメールで参加希望者の〒住所、氏名、年齢(又は学年)、電話番号を記入の上、ひょうご森のインストラクター会 山下武士まで
〒669-1547 三田市富士が丘3-7-9
f a x : 079-562-7878
eメール: st-yamashita@zeus.eonet.ne.jp

- 〆切り: 2016年2月14日(日)必着。多数の場合は抽選

問い合わせ先: 079-562-7878(山下)

主催: ひょうご森のインストラクター会
共催: 有馬富士公園運営・計画協議会